

<活動報告>

令和元年度 第4回役員会議事録

◇日時 11月3日(日) 9:30～11:00

◇場所 セピア

◇出席状況 14名

◇議事内容

1. 前回役員会(8/25)の議事録を確認した(主要部分のみ)。
2. 各班長の報告・提案
第2班、5班は欠席
①防災部長からの依頼事項「世帯動向調査」について、第2班と第3班から報告があり、すべて完了した。
②第1班、第6班にそれぞれ1世帯ずつ転入があり、町内会費の徴収、防災ヘルメット・会則・会員名簿を配布した。
3. 各部からの報告・提案
①副会長：班編成の見直し検討については、後ほど討議したい。
②広報部長：とくになし
③防犯部長：防犯パトロール、9/7(土)は10名、10/5(土)は11名、11/2(土)は9名が参加。10/13(日)の台風通過後、防犯灯の点検を行ったが異常なし。作業着を着用し工事業者を装った空巣狙いがうろついているので注意するようアドバイスがあった。
④交通安全部長：指定日に街頭指導を行った。
⑤環境衛生部長：9/7(土)、AED講習会へ参加した。10/15(火)総会があり、クールチョイス(家庭内省エネ)の話があった。10/27、片瀬地区ふれあい祭りの手伝いをした。
⑥福祉・文化体育部長：10/20(日)、片瀬中で体育レクリエーション大会が開催された。
⑦防災部長：12/7(土)の片瀬地区総合防災訓練(片瀬小)に向けて、「安否確認タオル」を購入した。本日、各班長には世帯数分を配布するが、「タオル掛けの協力依頼文書」も同封する。また、班長には、避難訓練日当日、タオル掛けが行われていない世帯には、ポストに「確認済み」カードを投函することとした。
⑧会計：赤い羽根、年末助け合いの共同募金へ協力した。
4. 会長からの報告・提案
(1) 提案事項

- ①防犯パトロール動員数増加のための取り組み ⇒ 毎月、回覧にて呼びかける。
- ②町内を巡回して、「子ども 110 番」のプレートが色褪せたり、破損している箇所があったので、取り換え用のシールを配布した。
- ③各班長を通じて、世帯ごとの「火災警報器」の設置状況を調査した。設置の普及率を把握し、未設置理由を分析の上、必要ならば、回覧等により次なる対応を講じる。
 - ・火災警報器を設置して大きな火災に至らなかった事例を回覧で周知する。
 - ・熱感知器及び煙感知器の設置場所(寝室、階段の天井、廊下など)について案内する。
 - ・どこで購入(ホームセンター、ネット通販など)できるか、価格帯などを案内する。

(2) 報告事項

①片瀬地区自治町内会連絡協議会(第2回定例会)(8/30)。

◇6つのグループに分かれ、それぞれの町内会が抱える「困りごと」を共有した。

- ・どの町内会も、困りごとは「役員のなり手がいない」で共通していた。
- ・町内会活動の意義は認める(特に災害時の協力)が、日々の生活に追われ、町内会活動に貢献できていないとの意見が多かった。
- ・まずは、比較的負担感が少ない班長から経験してもらい、その中から次なる役員候補を選出する仕組みがいいのではないか。

◇片瀬地区ふれあい祭り

10/26(土)、27(日)の2日間、市民センターで開催された。当日、お手伝いして頂いた関係者には厚くお礼を申し上げたい。

◇片瀬地区社会福祉協議会からのお願いに対する意見

- ・赤い羽根、年末助け合いの共同募金については、各自治町内会の世帯数を目安に協力提示があるが、本来、個人の自由意思に基づき行うべき性格のもの。町内会費から半強制的な形で捻出するのはいかがなものかと問題提起があった。これを踏まえて議論したところ、本町内会では、総会時の決算報告の中で丁寧に説明し、会員の承認(事後承認)を得る形としたいと提案し、了承された。
- ・藤沢市と片瀬地区社協の共催による「片瀬地区敬老会」の開催は今年度をもって終了する。次年度からは市の助成金を基に「社協主催の敬老事業」へと変わる。どのような形が良いか、社協からアンケート依頼があったので、役員を中心に意見を徴したところ「意味のある記念品の贈呈」が大半を占めたので、集約結果を社協へ提出した(9/17)。

◇今後の主な地域行事

- ・11/10(日) 津波避難訓練(片瀬目白山町内会は任意参加)
- ・11/17(日) 一日清掃デー
- ・12/7(土) 片瀬地区総合防災訓練(片瀬小学校)
- ・1/11(土) 片瀬地区新年賀詞交換会(片瀬市民センター)

②体育レクリエーション大会

10/20(日)、片瀬地区の体育レクリエーション大会が片瀬中学校で開催された。当日は、前日までの雨のためグラウンドがぬかるんでいたため、体育館で短縮して行われ、午前中で終了した。

③土砂災害防止法に基づく基礎調査のお知らせ

藤沢土木事務所から 9 月 2 日付で通知があり、「土砂災害警戒区域」の地形等を調べるため、調査会社が現地調査を実施している。住まいの方の了解を得た上で立ち入り調査をする場合がある (9/8 掲示板に貼付済み)。

④11/30(土)、藤沢公民館労働会館にて、「自治会長のつどい」が開催される。

(3) その他

①停電時でも使える防災井戸の利用として、電動式井戸を所有している方に確認したところ、深さが 38m あり、とても手動は無理との回答を得た。

②旧内山邸の宅地造成に伴う公道のアスファルト修復工事が完了 (10 月末確認済み)。

③湘南白百合学園中高の 2019 年度 第 51 回聖パウロ祭 (9/21、22) へ副会長が参加した。

④新片瀬山コミュニティハウスの利用のため、各家庭にチラシが配付された (9/2)。

5. 今後のペンディング事項 (重要案件のみ)

(1) 班編成の見直し

副会長より、現状の区分けと改定案が提示されたが、以下のような問題点がある。

- ・班長が各世帯にチラシ配布する際、道路を跨がないようにするためには、第 1 班、2 班、5 班の班替えと、大掛かりな変更が必要となる。

- ・次年度以降の役員 (班長を含む) の候補者リストにも影響を及ぼす。

次回まで持ち帰り検討し、継続審議とした。

(2) 次年度役員候補者のリストアップ

次年度の班長候補については、基本的には輪番制を踏襲するため、過去の役員履歴・経験を勘案して選定することとした。議論の結果、ほぼリストアップできたので、年内を目途に、現行の班長から打診して頂くこととした。

また、各担当部長についても、適任者を推薦して頂き、会長・副会長が打診することとする。

7. 次回の役員会

12 月 22 (日) 9:30～ 場所 セピア

以上